

年末年始

市の業務

28日仕事納め

4日仕事始め

本庁一般事務

市役所の一般事務は、十二月二十九日から一月三日まで休ませていただきます。ただし、市民課、衛生課、収納課の各窓口では、次のお取り扱いを行います。

12月29日(午前中)まで行う事務

12月29日(午後)まで行う事務

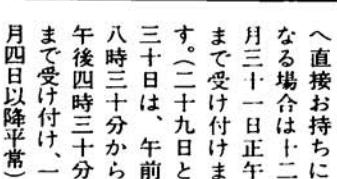
12月30日(午前中)まで行う事務

12月30日(午後)まで行う事務

12月31日(午前中)まで行う事務

12月31日(午後)まで行う事務

3R玉坊



業日は左のとおりです。

● フラワーセンター直売所

(厚生会館前) : 12月31日

日から1月4日まで (12月31日)

1月のみ休業 (12月31日)

は午前7時から午後6時

まで営業、1月2日・3

日は午前8時から午後6時

まで営業、4日以降は

平常)

● 大手口・表町駐車場、駅

東口自転車駐車場 : 1月

1日のみ休業 (12月31日)

は午前7時から午後6時

まで営業、1月2日・3

日は午前8時から午後6時

まで営業、4日以降は

平常)

● 互尊文庫

● 勤労青少年ホーム

● 郷土史料館

● 長岡LJC

● サンライフ長岡

● 青少年文化センター

● 科学博物館

● 募集課: 納税事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収納課: 納税事務

● 市民課: 住民異動届など

の各種届出書の受理、戸籍謄本や印鑑証明などの各種証明書の交付事務

● 衛生課: 妊産婦、乳児医療費の助成および資格申請

● 収



ちょっと発想を変えてみると…



◆五六豪雪（城内通り）

異常豪雪ともなると、私たちは大きな苦労を強いられる。しかし雪害防止技術の進歩によって昭和38年（降雪累計826cm）に比べて、昭和56年（886cm）では、同程度の豪雪でも、事態の深刻さや人々の不安感は大きく薄らいできている。



「今年も又此雪中に在る
事かと雪を悲は辺郷の寒國
に生たる不幸といふべし」
(鈴木牧之「北越雪譜」)

雪なくしては語れない長岡の冬
だからこそ、雪を見直し、雪と
のかかわりあいを大切にしたい
た。

「今年も又此雪中(ゆきなか)に在る
事かと雪を悲は辺郷の寒国
に生たる不幸(まことに)といふべし」
(鈴木牧之「北越雪譜」)
雪は、これまで何百年に
もわたつて耐え忍んでいく
しかない宿命的な存在でし
た。

今後、一層優れた克雪対
策を図つていかなければな
りませんが、その際大切な
ことは「雪と共存し、調和
していく」とする姿勢と

社会機能がストップするようなことはなくなつて
います。



雷害実験研究所
所長
栗山 弘さ

しかしようやく近年になって、人々はこれを克服していくことに立ち上がり、除雪パイプや除雪機械、流雪溝、屋根雪処理システムなど、様々な除雪技術の開発に努めきました。

心のゆとりです。
苦労ばかりが先に立つ雪
にも様々な恵みがあります
限りない資源としての大き
な可能性ももっています。

存するという心構えが必要だと思います。テレビに映る雪のない九州の様子を見て、ただうらやむというのも無意味です。どこの土地にも自然の恵みがあり、苦勞があるからです。



Q. 雪は1日何m? 学校は休み?

Q. 冬は何を食べていますか？

Q. どうしてそんな所に住んで いるんですか?

でも、本当にそれだけで
しょうか？、雪をよく知つ
て、私たちは、雪に対し
て何も偏見をもつていないと
言えるでしようか。

雪というとすぐに、やつ
かいもの、憂うつ——とい

「た発想だけに凝り固まっている人も多いのでは?」
こうした私たち自身の雪に対する見方が、雪を知らない子供たちにも偏見を植え付けていく原因になつてはいないでしょうか。



きません 雪をもう一度見
つめ直し、雪に對して前向
に取り組んでいってこそ、
克雪も新たな展望が開けて
くるのではないか。どうか。

全国の小学生が暗いイメージとでもその偏見は毎年冬が近づくころになると、長岡市役所には、全国の小学生から雪に関する問い合わせの手紙が数多く舞い込んできます。四年生になると、社会科で「さまざまな土地のくらしへついて勉強しますが、

抱いている雪の
たちの心にも。
しかし、その質問の内容を見ると、無邪気な文面の端々から「雪」あるいは「長岡」に対しても抱いているイメージがかなりゆがんでいると感じられるものも少なくありません。

こうしたことの背景を考えてみると、「雪」というものが、異常豪雪時の報道によつてのみ印象づけられる。「教科書では、雪国の暮らしが特徴づけようと/orする記述となるため、より強調されたイメージで伝わりがちとなる」、「奥深い山間地の様子を記述した部分も、一まとめに長岡市のイメージとなってしまう」というふります。

発想を 変えてみると…





雪 ちょっと 発想を変えてみると…

ひろびろした きれいな道をつけてやるぞ
かんじきのあとが きちんとついて
そこをふみつけていくと おもしろくてたまらない
ふんだところと ふまないとことろと
きちつときさいがついて ああ きれいだなあとおもう
ぎゅつ ぎゅつ ぎゅつ と ふんであるく
きれいなもようがついていく
いろいろ くふうして雪をふむ
人間がとおるのは もつたいないようなきれいな道
ごみ一つないきれいな道
まっさおい空に まっ白いテープをわたしたような小枝
どこからきたか
そのむこうに とんびがもうている

大閑松三郎／大正十五年、黒条村字下々条
で生まれ、十三歳で詩集「山芋」を著わす。
十九歳で東シナ海において戦死。



雪
み

身近な市営不^キ居^ス施^ル所^ニ、
でき、子供たちのスキ^レー^ス
ー技術も大きく向上し
たと言われています。



大閑松三郎

都市化が進むにつれて次第に見られなくなつたこのさいの神が、近年、各地区の公園や空地を利用して、再び盛んに行われるようになつてきました。

して作り、自ら楽しむところに意義がある。子供たちにとっても、幼い時のよい思い出になるでしょう」と目を細めます。冬のあたたかく素朴な行事として、再

雪国に古く伝わる「さいの神」。小正月に、豊作や家内安全、厄払いなどを願つて行う、素朴な伝統行事

区のさい ばは、市内でも
一、二のスケールをもつ立
派な御神火。子供たちは、
「さいの神のかんじん（勧
進）」と昔ながらの節で、各
戸を回って歩きます。

近年「歩くスキー」の人気が、とても高まっていま
す。ゲレンデスキーような華やかさはないものの、

で飛躍的に増加。特に家族たちの姿が目立つようになりました。

大にぎわい
長岡の冬を少しでも明るく楽しいものに——そんな願いから昭和四十八年に誕生した市営スキー場。十一年目の昨シーズンは、十八万四千人もの入場者でにぎわいました。

市営スキー場は

ふだんは歩けない野や山の

雪に親しみ、雪を楽しむ——そんな積極市民も増えています。



雪ともだち

三年前から、十数年振りにスキーを始めました。それまでは、冬というと家に閉じこもってばかりで、雪を見てはただため息。でも、スキーを始めてからは、私の冬がすっかり変わってしまいました。

今年は、もつとうまくなりたいという欲が出て、交代制勤務の合間を利用して、レクリエーション課の婦人スキー教室にも参加しているんですよ。

毎年、「あかね児童会」で楽しい雪の行事を計画。昨年は、かんじきレースやソリ競争、雪合戦、騎馬戦などの雪上運動会を行いました。

● 僕のくらべ 小学一年から六年までが一緒になつたグループ十八組で、思い思いの雪像づくりに挑戦。名づけて「パワーアップ／雪まつり」上級生が下級生をうまくリードしながら力を合わせていくことが、雪像の出来映えにも大きな影響を与えるようです。

ビールびんや牛丼などユニークな大雪像が完成した後は、これを利用して、旗とりなどのゲームを楽しめます。

- 上すもう大会……曰欽小「ゆとりの時間」を利用して校庭の雪を踏み固めた土俵で、すもう大会を開催。土の上と違う女の子も含め全員参加によるつてあまり痛くないため、熱戦が繰り広げられます。
- 応援もにぎやかです。

元気な子供たちは、雪と仲良しです。市内の小学校で行われている楽しい雪の行事をいくつかご紹介しましょう。

豊かに動き出した

技術開発

技術開発振興センターを訪ねて
私たちのまわりには



ノイカヘ、數語たゞ一、

肉体労働は電子に
知的労働は電子に

LCのように一市民が直接利用するものではないようですね。

地元の企業が高度な技術を開発するため技大の教授などと交流を持つて議論や実験をする場なんです。ハイテクノロジー（高度技術）を生み出す場なんですよ。

いま、銀行、旅行の予約などのオンライン、ガソリンスタンドのカードや商店の経理など私たちのまわり

本格的な技術開発で

無形の財産 大学教授とのつながり

中 静 このセンターはどんなことをしているんですか。

を育成すること、高度技術の開発をすること、技術開発に資金援助をすることなどです。人材育成のために

始まり

高麗北漢

中静 高度技術の開発では
どんなことが行われている
のですか。

その企業の技術革新を図るため、技大教授などの専門家を派遣することと、もう一つは、このセンターの施設を利用して技術開発を行ふことです。

ミリの精度を持った旋盤を
つくろうというもので、世
界的な技術開発になるんで
すよ。

一
山樂

一企業だけでなく
地域全部がハイテクに

うことにもなりますね。
南野 長岡が豊かになるためには、企業の技術の高度化を図つて産業を振興することが第一で、避けて通れない道だと思います。

うことにもなりますね。
南野 長岡が豊かになるためには、企業の技術の高度化を図つて産業を振興する

ことが第一で、避けて通れ

A black and white photograph showing two scientists in white lab coats and caps working with a complex piece of machinery. One scientist is seated in front of a control console with multiple knobs and switches, while the other stands behind him, observing. The machine itself is a large, metallic structure with various mechanical components and cables.

ハイテクを吸収して
高度技術産業に

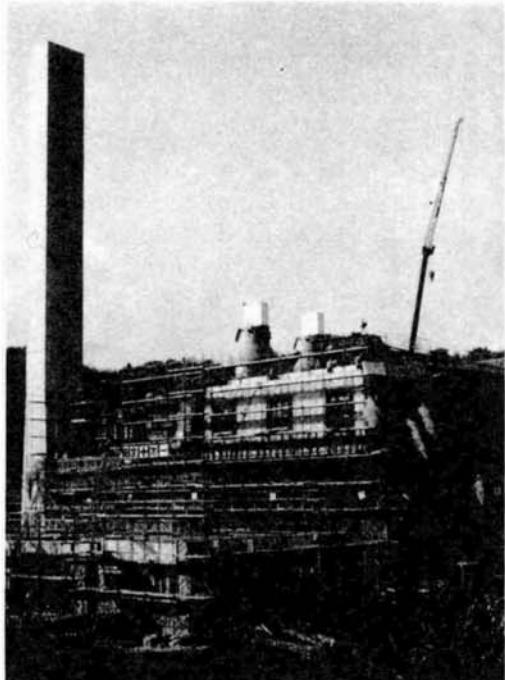
られない、豊かな暮らしかで
きない、まち全体が豊かに
発展しないということにな
るんです。

私たちのまち長岡は、テクノボリスやニューメディア・コミュニティなど、二十一世紀を目指したまちづくりが進められています。まちを豊かにするには産業の振興は欠かせないものと思います。そこで、新産四丁目にこの秋完成した技術開発振興センター（ハイテックプラザN）を訪ねてみました。



市政モニター

’84市政日誌



▼新しいごみ処理場建設に着手

増え続けるごみに対応するため、今年から新しいごみ処理場（三島郡三島町大字鳥越地内）の建設に着手。昭和六十一年三月の完成後は、現在の施設と合わせて、ごみ処理能力が一日当たり一千三百三十トンから二千二十トンに強化します。



▼社会福祉センターオープン

福祉の総合的な拠点施設として社会福祉センターがオープン。市内の各社会福祉団体やボランティア・グループの活動は一層大きな広がりを見せています。



▲北部体育館が誕生

市民だれもが気軽にスポーツを楽しめ、地域のコミュニティ機能も合わせ持つ北部体育館は、新しい市民スポーツの殿堂となっています。

’84 まちづくり、大きく前進 この一年を振り返って

◀市民参加のまちづくり

「新長岡発展計画」検討委員会がスタート。市民の英知とエネルギーを結集した、活気あふれるまちづくりに向けて、大きな一步を踏み出しました。

◀対話集会を活発に開催

まちづくりに市民の声を生かすため、各町内会・青年・婦人・スポーツ団体などとひざを交じえた、きめ細かな対話集会を行っています。



文化行政を推進▶

まちづくりのあらゆる分野を文化的な視点から推進するため、「文化行政室」を設置しました。



▼長岡ニュータウン建売分譲開始

長岡ニュータウンでは今年、建売住宅を分譲。さらに長岡ニュータウン公園やニュータウンいこいの広場が完成するなど、生活環境の整備も着々と進んでいます。



勤労青少年ホーム

九月 11・長岡まつり（3日まで）
11・新長岡発展計画検討委員会発足
11・「新長岡発展計画」基本計画まとまる
10・心体障害者施設タウンホーム着工
13・ロス五輪で長岡の花火打ち上げ
14・長岡ニュータウン公園オープン
15・長岡市敬老会
17・長岡地域技術開発振興センター完成（新産四）

八月 1・全世帯に「市民アンケート」を配布
1・長岡市、ニューメディア・コミュニケーション構想のモデル地域に指定される
15・長岡市表彰式

七月 11・第十三代長岡市長に日浦晴三郎就任
11・南部工業団地造成工事着工
11・長岡テクノポリス開発機構が高度技術開発を目指す企業のために債務保証制度を発足
10・助役に内藤忠一、収入役に吉原新吾就任
19・第一回対話集会開催（勤労青少年ホームの利用者と）
13・青葉台中学校（青葉台一）着工
13・大島中学校（三ツ郷屋町）着工
13・長岡駅大手口北側にアーケード完成
14・ニコンツール株が南部工業団地に進出を決定

六月 29・平和像が悠久山から明治公園へ移転
29・蓬平町で地すべり発生
22・蓬平町地すべり対策特別委員会設置
20・長岡テクノポリス開発機構が高度技術開発を目指す企業のために債務保証制度を発足
19・小林市長退任
10・長岡市長選挙

五月 29・自然観察林オープン
29・小林市長辞意を表明

四月 31・新工学部跡地払下げ契約を締結
31・市の行政機構を変更、「文化行政室」、「企画調整室」などを設置
31・関原児童館オープン（関原町二）
31・下川西保育所開所（花卉町）
31・石坂保育所開所（村松町）
31・社会福祉センターオープン（水道町三）
31・北部体育館オープン（東藏王二）
31・北部体育館オープン記念・日中招待女子バレー大会

三月 21・昭和五十九年度当初予算案（五百七十八億七千四百四十万円）を発表
21・社会福祉法人「さんわ福祉会」設立準備委員会発足
21・新規施設着工（三島町鳥越）
21・長岡駅大手口駅前広場整備計画と大手橋連道路整備計画を発表
21・昭和五十九年度当初予算案可決

二月 24・昭和五十九年度當初予算案（五百七十八億七千四百四十万円）を発表
24・東京特殊電線㈱が、長岡工業導入団地に進出を決定

